

「石巻新庄道路」の計画の具体化に向けた検討の着手 に関する知事コメント

〔発表コメント〕

・東北地方整備局から R6. 4. 1 に令和6年度の道路調査の見通しの公表があり、昨年8月2日に宮城・山形両県知事、地元首長等と早期事業化を要望した、「石巻新庄道路」について、今後事業化に向けて、

「石巻から新庄までの石巻新庄道路について、県境部付近などの現道課題の多い区間の計画の具体化に向けた検討を、関係自治体と連携して進めます。」

との発表があったもの。

○石巻新庄道路について、県境部付近など現道課題の多い区間の調査に着手することが決定されたことは、石巻新庄道路の新規事業化に向けて前進するものであり、大変喜ばしく思っております。

○石巻新庄道路については、石巻市と山形県新庄市を結ぶ広域的な幹線道路であり、災害時においても有効に機能する防災道路ネットワークを構築するとともに、太平洋側と日本海側を結ぶ重要な横断軸として、地域の産業、観光振興を牽引し、富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進に大きく寄与するものと考えております。

○県としては、引き続き、国や関係自治体と緊密に連携しながら、石巻新庄道路の早期事業化に向けて取り組んでまいります。

